

テーマ 教科書 p.144~145

4 逆

- ・仮定と結論が入れかわっているとき、一方を他方の逆という。
- ・結論が成り立たない例をあげることを、反例をあげるという。

例1 次のことがらの逆をいえ。また、それが正しいかどうかを調べ、正しくない場合は反例をあげよ。

「 $\triangle ABC$ において、 $AB=AC$ ならば、二等辺三角形である。」

解説

類1 次のことがらの逆をいえ。また、それが正しいかどうかを調べ、正しくない場合は反例をあげよ。

(1) $a > 0, b < 0$ ならば、 $ab < 0$ である。

(2) 自然数 a, b で、 a も b も偶数ならば、 ab は偶数である。

(3) 2つの直線が平行ならば、錯角は等しい。

(4) 五角形の外角の和は 360° である。

(5) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば、 $AB = DE, BC = EF, \angle B = \angle E$ である。